



さくら花

重点：4つのあ

- あいさつ ●あんぜん
- あい読書 ●あとしまつ

+ 「何かで人より」
美しく正しいことば

令和2年11月10日（火）発行

4

笑顔満開さわやか角小

みんながんばりました！校内マラソン大会

栄光のメダリスト



	1 位		2 位		3 位	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
1 年	Y.Sさん	K.Hさん	K.Kさん	S.Nさん	H.Rさん	T.Hさん
2 年	A.Kさん	Y.Rさん	O.Nさん	S.Oさん	A.Oさん	S.Yさん
3 年	C.Hさん	F.Hさん	N.Rさん	Y.Mさん	S.Kさん	S.Kさん
4 年	H.Nさん	T.Rさん	K.Aさん	K.Aさん	F.Jさん	T.Aさん
5 年	Y.Tさん	K.Fさん	A.Sさん	O.Aさん	K.Rさん	S.Rさん
6 年	S.Yさん	T.Yさん	S.Tさん	T.Yさん	A.Yさん	F.Kさん

10月26日に低学年、28日に中学年、そして、11月6日に高学年のマラソン大会を行いました。今年は、晩秋の肌寒い時期の実施となってしまいましたが、子どもたちは懸命にゴールを目指して駆け抜けました。苦しさに耐え、走り抜いた達成感や満足感は、この後も様々な場面で大きな力を発揮してくれるものと思います。保護者の皆様には、温かいご声援をいただき、ありがとうございました。



ドリームハーモニー 全国大会出場！

金管バンド部ドリームハーモニーが、第49回マーチングバンドバトントワーリング東北大会において見事金賞を受賞し、悲願の全国大会を決めました。全国大会へは、東北から11校（秋田県からは3校）選ばれ、来年の1月にビデオ審査で行われます。
おめでとう、ドリームハーモニーのみなさん！



校内授業研究会 (道徳)



1年松組



4年松組

11月10日、1年松組と4年松組で道徳の授業研究会を行いました。
1年松組は、「二つのことり」というお話から、主人公のみそさざいが、誕生日を迎えるヤマガラの家と、音楽会の練習があるうぐいすの家のどちらに行こうか迷っている時の気持ちや、みんなと一緒に行ったうぐいすの家をそっと抜け出してやまがらの家に向かうみそさざいの気持ちなどについてみんなで話し合い、友だちを思う心の大切さについて考えました。

4年松組は、「お母さんのせいきゅう書」というお話から、主人公のたかしが、お母さんにお手伝いをした500円の請求書を書いて渡した時の気持ちや、お母さんからもらった0円の請求書を読んで涙があふれた時のたかしの気持ちなどについてみんなで話し合い、家族の一員として、家族みんなで協力し合って楽しい家庭を作ろうとすることの大切さについて考えました。

雲巖寺訪問・陶芸体験～5年生

10月26日に5年竹組、28日に5年梅組、11月2日に5年松組の子どもたちが、ふるさと学習の一環として白岩の雲巖寺を見学し、あきた芸術村で陶芸体験をしました。

雲巖寺歴史案内人の下田さんから、雲巖寺の歴史などについてお話いただきながら、県有形文化財に指定されている山門や仁王像、白岩焼きの千体仏などを見学しました。

その後、あきた芸術村森林工芸館で、自分の好みの器づくりに挑戦しました。作品は、この後、乾燥させ、窯で焼いて完成となります。焼き上がった作品が届くのが楽しみです。

【感想を紹介します】

- 雲巖寺では、千体仏を見せてもらったり、目を閉じていやなことなどを忘れるようにする体験などをしました。少し緊張しましたが、下田さんがていねいに教えてくれたので、雲巖寺のことをたくさん知ることができてよかったです。(5年 I. Eさん)
- 私は、焼き物体験を初めてやりました。作り方などを教えてもらって、お皿を作りました。自分が思っていたよりもきれいにできたので、よかったです。雲巖寺では、いろいろな歴史を知ることができてよかったです。(5年 M. Mさん)
- 焼き物体験が心に残りました。最初は簡単だと思っていたけど、形がくずれそうになったり、想像通りにならなかつたりしたけど、最後はよい物ができたのでよかったです。完成したら、家族に見せてあげたいです。



雲巖寺見学



陶芸体験

(5年 S. Aさん)

さくら満開ステージ

11月5日、集会委員会のみなさんが、さくらタイムの時間に、「さくら満開ステージ」を開いてくれました。今回は、学習発表会で披露できなかった伝統文化クラブのみなさんの発表でした。指導して下さっている根岸正幸さんにも来ていただき、拳獅子と道中獅子の手踊りと演奏を披露しました。会場の多目的ホールは、満員御礼。

交流で来ていたせんぼく校のお友だちも、一緒に楽しみました。



キャミソウルブラザーズ来校!

11月4日の午後、新型コロナウイルスのため、いつもと違った学校生活を送らなければならなくなった子どもたちを楽しませたいという竹内PTA会長さんの計らいで、地元秋田のパフォーマー「キャミソウルブラザーズ」がやってきました。当日は、下学年と上学年の2回のステージで、「ぼくの楽しい生き方」というお話に続き、パフォーマンスを披露。

笑顔満開の楽しいひとときとなりました。

